



平成 30 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社コロナ
 代表者名 代表取締役社長 小林 一芳
 (コード：5909、東証第一部)
 問合せ先 執行役員広報室部長 杉本 昌義
 (Tel. 0256-32-2111)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、平成30年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことの承認を求める議案を平成30年6月27日開催予定の当社第70期定時株主総会に提案することを決議しましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 5 月 9 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	14 円 00 銭	同左	14 円 00 銭
配当金総額	410 百万円	—	410 百万円
効力発生日	平成 30 年 6 月 28 日	—	平成 29 年 6 月 29 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社グループの資本政策は、持続的な成長のための投資と、事業特性によるリスク等を許容する健全な財務体質を確保することと、安定的・継続的な株主還元を実施することを基本方針としております。

配当につきましては、当社は株主に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつと位置付けており、基本的には、長期的視野に立って今後の収益動向や配当性向を見据えつつ、将来の事業展開と事業の特性を考慮した内部留保等を総合的に勘案しながら、継続した安定配当を実施することを方針としております。また、株主総会決議による期末配当及び取締役会決議による中間配当の年 2 回の配当を行う方針であります。

内部留保につきましては、今後の事業成長を長期的に維持するための研究開発投資、商品開発投資及び設備投資に活用し、売上高の拡大及び収益性の向上により、株主資本利益率の向上を図り、長期的・総合的視点から株主の利益確保を図ってまいります。

上記の方針に基づき、当期(平成30年3月期)の配当につきましては、年間28円(中間配当14円、期末配当14円)となります。

(ご参考)

年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績	14 円 00 銭	14 円 00 銭	28 円 00 銭
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	14 円 00 銭	14 円 00 銭	28 円 00 銭

以 上